

オンライン展覧会「長田奈緒 風景としてのスティルライフ」 を開催します

川崎市市民ミュージアムは、令和 7 年 9 月 1 日（月）10 時からオンライン展覧会「^{おさだ なお}長田奈緒 風景としてのスティルライフ」を開催します。

長田奈緒は身近な物事の表層を版画の技術を用いて別の素材に刷り、それを空間に再構成した作品などを制作する作家です。作品からは見慣れたものがモチーフと異なる素材で作られていることの驚きや楽しさを感じると共に、私たちが日常生活に向ける視点にささやかな変化をもたらしてくれるでしょう。

本展では発表当初から近年までの作品と、Museum+205（川崎市役所本庁舎復元棟 2 階）で作品を制作する様子を収めた映像などを紹介します。



Carrier Bag (KOBAYA), as a Landscape
Screenprint on canvas
200 × 350 × 1mm 令和 5 年



Taped Sheet (Removed)
Screenprint on acrylic
Dimensions variable 令和 2 年
Photo Mitsuhiro Koyama



Packing Material (Label), as a Landscape
Screenprint on acrylic
280 × 320 × 5 mm 令和 5 年

本展覧会は、市民ミュージアム Web サイト内の「the 3rd Area of “C” -3 つめのミュージアム-」で
御覧いただけます。（無料・申込不要）

開催期間：令和 7 年 9 月 1 日（月）10:00 ～ 令和 8 年 3 月 31 日（火）15:00

<https://www.kawasaki-museum.jp/thirdarea/>



【作家略歴】

長田 奈緒 Nao Osada

昭和 63 年川崎市生まれ。身のまわりのありふれたものやそのありようを、版や印刷を通して別のかたちで表す作品を制作している。近年の主な展示に、「第 4 回 PATinKyoto 京都版画トリエンナーレ」（令和 7 年／京都市京セラ美術館）、「メディウムとディメンション：Maze」（令和 6 年／GASBON METABOLISM）、「VOCA 展 2024」（令和 6 年／上野の森美術館）、個展「目前を見回す」（令和 5 年／Maki Fine Arts）など。

【関連イベント】

ワークショップ「うつして、おいて、みる」

物をスキャナーで読み取って、質感に似合った紙を選んで印刷すると、リアルだけれどペラペラした不思議な作品が生まれます。置いた場所や見る角度によって変わる作品の表情を楽しめるワークショップです。



ワークショップ 作品例

講師：長田 奈緒

開催日：令和7年10月18日（土）13：00 ～ 15：00

会場：Museum+205（川崎市役所本庁舎復元棟2階）

定員：10名程度（事前申込制）

参加費：1人500円（当日現金のみ）

対象：高校生以上

申込方法：川崎市市民ミュージアムのWebサイトから申込み

申込期間：令和7年9月17日（水）10：00 ～ 9月30日（火）15：00

※1組2名まで申込可、申込多数の場合は抽選

※当選者のみに10月3日（金）までにメールでお知らせします。

▼申込・イベントWebサイト

<https://www.kawasaki-museum.jp/event/32205/>



主催：川崎市市民ミュージアム

【問合せ先】川崎市市民文化局

川崎市市民ミュージアム 古泉

電話：044-712-2800